

11月臨時会

海老名市議会初の
女性議長誕生

11月14日、平成26年第4回臨時会を開催しました。今臨時会では、市長から提出された議案4件を審議した結果、全て全会一致で原案可決となりました。

また、議長・副議長から辞職願が提出され、市議会議員・副議長の選挙を行いました。さらに、新たな各種委員会委員等が選出され、議会の新体制が決定しました。

条例

○海老名市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正：12月の一般職の職員給与支給日は今まで5日と規定していましたが、他の月と同様に20日に変更するものです。

採決の結果、全員賛成で原案可決しました。

和解

○不当利得返還請求等事件の和解：横浜地方裁判所にて係争中の不当利得返還請求等事件（平成25年（ワ）第4915号）について、裁判所からの和解勧告に基づき、地方自治法第96条第1項第12号の規定により議会の議決を求めるものです。採決の結果、全員賛成で原案可決しました。

正副議長選出

議長選挙の結果は、藤澤菊枝議員（志政会）と鈴木惣太議員（ニュー市政の会）が有効投票数18票中それぞれ同数の9票を獲得したため、抽選を行い、藤澤菊枝議員が海老名市議会第38代目の議長に選ばれました。

会派構成の変更

11月4日、市政改革の会が解散し、新たに“海政会”と“ニュー市政の会”が結成されました。その結果本市議会は志政会8

新議長の藤澤菊枝議員は、杉久保南在住で市議会議員2期目の73歳。これまでに議会の役職として、市議会副議長、文教社会常任委員会委員長、農業委員会委員などを歴任しています。

また、副議長選挙の結果は、有効投票数17票中14票を獲得した森下賢人議員（志政会）が選ばれました。

新副議長の森下賢人議員は、門沢橋在住で市議会議員2期目の44歳。これまでに議会の役職として市議会副議長、文教社会常任委員会委員長、総務常任委員会委員長、議会改革特別委員会委員長などを歴任しています。

このほか、議席の指定、各委員会委員の選任、一部事務組合議会議員の補欠選挙を行い、農業委員会委員は、山口良樹議員（海政会）と福地茂議員（公明党）を推薦することになりました。

本会議の生中継と
録画中継を行っています

本会議の状況をインターネットで配信しています。議場にお越しになることができなくても、本会議の様子をインターネットが使用できるパソコンから簡単に見ることができます。

市のホームページから「市議会」↓「インターネット議事中継」↓「生中継」（もしくは「録画放映」）をクリックしご覧ください。会議の様子は、本会議終了後、おおむね1年間録画放映しています。

請願・陳情の提出について

請願と陳情は、いつでも受け付けていますが、平成27年2月18日（水）の午後5時15分までに提出されますと、3月定例会で審査または議員配布されます。（それ以降の提出は、原則として次回定例会の取り扱い

名、創新海クラブ3名、公明党海老名市議員団3名、海政会2名、ニュー市政の会2名、市民・ネットの会2名、日本共産党海老名市議員団2名の7会派となりました。

会派構成（平成26年11月4日現在）

志政会	8人
創新海クラブ	3人
公明党海老名市議員団	3人
海政会	2人
ニュー市政の会	2人
市民・ネットの会	2人
日本共産党海老名市議員団	2人

市ホームページで前年度の政務活動費
収支報告を閲覧することができます。

最新の「平成25年度収支報告書」は、市ホームページから「海老名市議会」↓「政務活動費」↓「平成25年度収支報告書」をクリックしてください。

※政務活動費とは、地方自治法第100条第14項の規定に基づき市から議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派に対して交付される経費のことです。

フェイスブックをチェック!!

海老名市議会では開かれた議会を目指し、議会日程、審議結果、議会活動など、どのようなことを行っているのか日頃の様子をフェイスブックで随時お伝えしております。是非とも、海老名市議会のフェイスブックを『いいね!』してチェックしてください。

録音版の案内

えびな市議会だより「録音版」を作成しています。

障がい者手帳（視覚）をお持ちでご希望の方は、社会福祉法人海老名市社会福祉協議会までお問い合わせください。

TEL (235) 0220